

# 南大阪眼科WEB勉強会

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は弊社製品に多大なるご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、この度「南大阪眼科WEB勉強会」を下記要領にて開催させて頂くこととなりました。  
つきましてはご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようご案内申し上げます。 謹白

2021年

9月15日 水 19:30～20:30

配信：ZOOMウェビナー

会費：無料

## 特別講演

19:30～20:15

「眼瞼炎治療戦略 ～セルフケアから最新の治療まで～」

座長：下村 嘉一 先生（府中アイセンター センター長）

演者：有田 玲子 先生（伊藤医院 副院長/LIME研究会 代表）

## ディスカッション

20:15～20:30

「ご参加の先生より質問タイム」

座長：下村 嘉一 先生（府中アイセンター センター長）

回答者：有田 玲子 先生（伊藤医院 副院長/LIME研究会 代表）

お問い合わせ

主催：千寿製薬株式会社

担当者：三宅 秀育

TEL：080-8937-0668 FAX：06-6226-0803



## 有田 玲子 先生

(伊藤医院 副院長/LIME研究会 代表)

### 【ご略歴】

1994年 京都府立医科大学 卒業

2001年 京都府立医科大学大学院 博士課程修了

2002年 慶應義塾大学 眼科 助手

2005年 伊藤医院 副院長

2007年 東京大学 眼科 臨床研究員

2011年 慶應義塾大学眼科 講師 (非常勤)

2012年 LIME研究会 代表

2021年 日本角膜学会 評議員

### 眼瞼炎治療戦略 ～セルフケアから最新の治療まで～

マイボーム腺機能不全 (Meibomian Gland Dysfunction, MGD) は眼瞼炎の一因であり、蒸発亢進型ドライアイの主因である。

日常の一般診療において私たち眼科医が遭遇する最も頻度の高い疾患のひとつだが失明しない疾患でもあり、見過ごされることが多かった。しかしながらその眼不快感に悩まされる患者は多く、症状も長期にわたる場合が多い。

また昨今のコロナ禍におけるVDT使用時間の増加に伴うMGD患者の増加は明らかで、近年、特に「瞼」に対する重要性が高まっていることは言うまでもない。

本セミナーでは実際のMGD患者の臨床例をまじえながら、アジスロマイシン点眼液の最適な適応症例、患者への服薬指導、セルフケア、世界最先端の話題までの一連を披露し、明日からの臨床に役に立つ内容をお届けする。

SENJU

“見える”の向こうにあるものを。

千寿製薬株式会社